

## Ⅷ. 学生ボランティアサークルの支援

### 1. ボランティアセンターに登録している学生ボランティアサークル一覧

- ①「東日本大震災復興支援団体Frontiers」……………活動拠点：池袋キャンパス  
2011年東日本大震災の発生後にボランティアとして被災地を訪れた学生が、現地の方々とのつながりを後世にも残したいという思いから結成したサークルである。現在は、コロナ禍で物理的な支援も傾聴ボランティアも実施していないため、自分たちの団体の存在について目的や意味を探しているところであるが、活動理念や「学生である私たちにできることは何か」を考えながら、東北を訪れるツアーの実施、情報発信に取り組んでいる。
- ②「東日本大震災復興支援団体Three-S」……………活動拠点：新座キャンパス  
東日本大震災以降、11年間復興支援活動に取り組んできたThree-Sでは、被災地や東北を知り、関わりを維持することと共に、東北の魅力を伝え続けること、そして災害について学び続けることを大事にしている。現在は現地での合宿を実施したり、防災学習イベントに参加したり、学園祭で東北のグルメ販売や写真展を行ったりしている。
- ③「立教学院諸聖徒礼拝堂 日曜学校さゆり会」……………活動拠点：池袋キャンパス  
日曜学校さゆり会は、日本聖公会東京教区に属する立教学院諸聖徒礼拝堂（立教大学池袋チャペル）の日曜学校（教会学校）であり、聖公会の伝統に基づくキリスト教教育の一環として、チャプレン（日本聖公会司祭）のご指導のもと礼拝を行っている。子どもたちにとっても私たちにとっても「もうひとつの家」となる存在であるため、子どもたちと全力で楽しむ気持ちを何よりも大事にしている。
- ④「堀の内セツルメント（立教大学子ども会）」……………活動拠点：池袋キャンパス  
子どもと遊ぶ機会や場所、方法をサークル員みんなで考え、創り、その活動を通して多様な経験を得ることを理念としている。また、当団体に所属している子どもたちとの交流を深め、保護者の方々、地域の方々に貢献することを目指し、公園での活動や七夕会、クリスマス会、キャンプなどを実施している。
- ⑤「RESC（立教大学教育研究会）」……………活動拠点：池袋キャンパス  
小学校でのボランティア活動を通して、小学校という「教育の場」を肌で感じ取ることを活動理念としている。実際に子どもや先生と関わることによって理論だけでは感じ取ることが難しい個人としての感情や行動、小学校の実情などを頭だけではなく五感を通して感じ取ることを大きな目的とし、週1回程度それぞれの空きコマに合わせて担当小学校を訪問。授業やクラブ、委員会などのお手伝いをしている。
- ⑥「子どもクラブBambino」……………活動拠点：新座キャンパス  
子どもたちの居場所をつくることを目標に、「子どもたちが明るくのびのび過ごせる空間づくり」のお手伝いをしている。私たち自身も学童施設での活動や大学祭などの行事を通じて、企画力やコミュニケーション力を高める機会をもてるように取り組んでいる。
- ⑦「PRC（Philippines Relationship Club）」……………活動拠点：池袋キャンパス  
第二次世界大戦下に日本軍による焼き払いに遭い、戦後には日本企業の開発のために破壊されてきた「フィリピンの森林」を取り戻そうというフィリピン独立教会の呼びかけに共感したことから活動が始まった。運営の全てにおいて、メンバー各々が自らの頭で考え、話し合い、決断していき、協同して問題に取り組むことや、現地とともに活動するメンバーとのミーティングを通して学生一人ひとりの自己実現の場となることのできるような団体であることを大切にしている。

- ⑧「アジア寺子屋」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 フィリピンでの滞在を通して異文化に触れることにより、互いを理解し自らの見識を深め、村の生活に溶け込み、フィリピンとアジア寺子屋を『ただいま』と言えるふるさとにすることを理念としている。  
 また、キャンプを通して、普段の生活ではあまり考えることのない「家族」や「豊かさ」「自分自身」について見つめなおし、各々が何を感じるかを大切にしている。
- ⑨「手話サークル Hand Shape」……………活動拠点：新座キャンパス  
 聴者、ろう者（聴覚しょうがいしゃ）と分けて考えるのではなく、皆が楽しく気軽にコミュニケーションを取り合えるような環境を生み出すための一つ的手段として手話を学んでいる。  
 また、手話歌の発表を単なるパフォーマンスに留めるのではなく、しょうがいの有無に関わらず、誰もが楽しめるようなものになるよう一人ひとりが工夫を凝らしている。
- ⑩「ボランティアパフォーマンスサークル どりいむ・ぼっくす」……………活動拠点：新座キャンパス  
 部員がクラウン（ピエロ）というキャラクターになり、ジャグリングやパントマイム、バルーンアート等のパフォーマンスを行うことで、不思議で楽しい世界にご案内している。「パフォーマンスを通して、児童、高齢者、しょうがいしゃ、地域の方々などと交流し、楽しい時間を共有すること」を活動理念としている。
- ⑪「REPC（立教エコキャップ推進委員会）」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 A. 社会的貢献への寄与（エコキャップ・古着・コンタクト空ケース）  
 (1) 焼却処理を減らし、再生利用を促進することでCO2の削減につなげる。  
 (2) 発展途上国の医療支援につなげる。  
 (3) SNSでの啓発活動を通し、リサイクルへの意識を促進する。  
 B. 清掃業者の方々の負担軽減（エコキャップ）  
 現在、キャンパスでのキャップ回収は清掃業者の方々によって無償で行われている。清掃業者の方に頼り切っている現状に対して清掃業者の方の負担を軽減できるような施策を実施する。
- ⑫「R.S.C.C.（海岸清掃サークル）」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 「サークル活動を通して環境問題への意識を高めること」「ボランティア活動を取り入れたライフスタイル、キャンパスライフへの挑戦を試みること」「海に遊びに来る人たちが気分よく過ごせるような環境をつくること」を活動理念とし、月1回程度の海岸清掃活動を行っている。
- ⑬「立教大学 B.S.A.第8支部」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 「B.S.A.」は1927年（昭和2年）にポール・ラッシュ博士によって設立された団体で、正式名称は「Brotherhood of Saint Andrew（聖徒アンドレ同胞会）」である。その中で、学生キリスト教団体としてボランティア活動を続けているのが第8支部であり、毎年お世話になっている方々や同じ学生キリスト教団体などの他者との繋がりを意識し、《世界とつながるボランティア》をモットーに、体を張って活動している。
- ⑭「立教大学 G.F.S.」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 教会を拠点として、社会に存在する様々な問題に対して活動を行う。多くの方々との交流を通して、真摯に問題と向き合い、深い理解に繋げる。そのために一つひとつの出会いや学びを大切に、積極的なボランティア活動を行っている。
- ⑮「立教YMCA」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 「キリスト教の精神に基づき社会奉仕を行うこと」を活動理念に掲げている。総合ボランティアサークルとして、地域でのボランティア活動から被災地、海外での国際的な活動に至るまで幅広く活動している。

- ⑩「立教大学献血運動の会」……………活動拠点：池袋・新座の両キャンパス  
 学生健康保険互助組合である学生保健委員会の外郭団体として活動している。相互扶助＝助け合いの精神とし、献血推進運動をすることで、助け合いの輪を広げることを活動理念としている。
- ⑪「SEMBRAR（センブラル）」……………活動拠点：新座キャンパス  
 ボランティア活動を通じて、友人や地域の方々など、かかわる方々皆様と親交を深めること、活動を通じて福祉に対する知識を深め、人とかかわることの大切さを学び、自分や仲間にとって大切な経験となることを理念とする。児童領域、高齢者領域、しょうがい領域、地域領域の4つを軸に活動している。
- ⑫「Müll」……………活動拠点：新座キャンパス  
 「従来ゴミとして処理していたものや気にかけていなかったものを、個人における意識の小さな変化によって、新たに付加価値のある素敵なものに生まれ変わらせることができることを伝えること」「SDGsやリサイクルなどの環境問題に関して、少しでも自分ごととして考える機会を作り、堅苦しくなく、楽しく、考えやすいものへとイメージを変えていくこと」を目指して活動している。
- ⑬「立教大学地域活性化団体 R×L」……………活動拠点：池袋キャンパス  
 学生目線での地方創生活動を様々な地域で行っている。活動拠点は一つに定めておらず、その時に惹かれた“縁もゆかりもない街”で地域の方々と活動を共に行うのが団体の特徴である。全く知らない地だからこそ“よそ者視点”から街の課題解決や地域活性化など、その街のための活動を行うことが出来ると考えている。
- ⑭「立教大学BBS会」……………活動拠点：新座キャンパス  
 非行や生きづらさを抱えている少年・少女達にとって、お姉さん・お兄さん的な役割としてかわり、友達として、孤立せず、安心できるような居場所や空間を作ることで、彼らの自己実現などができるよう支えていくことを目指している。

## 2. 2023年度の支援

### (1) 『立教大学 学生ボランティアサークル案内』の製作・配布

実施時期	2023年4月～
配布場所	・ 各キャンパスのボランティアセンター窓口 ・ ボランティアセンター前掲示板
対 象	掲載団体：ボランティアセンターに登録している学生ボランティアサークル 配布対象：ボランティア活動に関心のある学生

